新日本スポーツ連盟　全国勤労者スキー協議会

全国スキー協通信

〒 114-0014　東京都北区田端 1-24-22　山柿ビル３F　　電話番号　03-5842-1931
URL　http://www.mmjp.or.jp/wsaj　e-mail　wsaj@post.email.ne.jp
2026 年 10 月 1 日　No.542　　発行責任者　小川洋　　編集　芦村憲一
【郵便振込み】口座番号：00180-7-82138　加入者名：全国勤労者スキー協議会

全国スキー協第 34 期　第 15 回常任理事会議事録抜粋

日時　２０２６年9月２４日　２０：００～

議題

1　これからの日程（常任理事会は毎月第３月曜日と第４木曜日を交互に開催）

９月２８日	競技部会
１０月１６日	ス安対総会：東京・台東区小島（小川リアル参加）
１０月１９日	第１６回全国常任理事会（議案討議）
１０月２５日	兵庫スキー協５０周年レセプション：神戸駅前ビル　小川不参加
１０月３１日～１１月１日	東海ブロック交流学習会
１１月　８日	スポーツ連盟伊藤高弘さん「偲ぶ会」
１１月　８日	全国理事会　13：00 ～ ZOOM

2　各部局から報告・討議

●技術部・指導員部から

・教程改訂

方向性については提案側の考えと大きな差はなく、概ね了承の方向が確認できた。一方、寄せられた質問を展開図へ反映する必要があるため、内容を深掘りして小幅な修正を行う。11 月に都道府県関係者も含む説明の場を設け、承認が得られれば今シーズン中に撮影を開始する方針。

・中央研修会

12 月開催に向け準備中。宿泊先から料金回答があり、宿泊費は各区分で 220 円値上がりした。講師・事務局の宿泊費、リフト代、講師車両 1 台増による交通費等を踏まえ、参加費は 2 泊・1.5 泊で昨年比 1,000 円増、1 泊で 800 円増、通い参加で 500 円増とする案が示され、了承された。要項はほぼ完成しており、10 月 3 日 9 時から受付開始予定。

・研修・検定計画書

全国から 95 件の計画書が提出されており、内容を精査して開催委嘱を進めている。

●競技部

９月に部会開催予定

●山スキー部　部会報告

現地 12 名､Web9 名の計 21 名が参加。2025-26 シーズンの活動報告と 2026-27 シーズンの活動方針を議論し、参加者の同意を得た。加えて、今後の体制、山スキーリーダー資格、クラブ退会に伴う課題の 3 点を重点的に議論した。

●スノーボード部

開催計画書を準備中で、9 月中の提出を目指す。2026 年 1 月に合格した指導員は 2025 年度合格扱いであり、2026 年 6 月 1 日から 2027 年 5 月 31 日までの年次登録対象であることを確認した。滋賀県側の 1 名分過入金と全国直下側の 1 名分不足の関係を確認する。

●安全・保険

保険会社からの資料到着が遅れたものの､必要様式は新旧双方のホームページに掲載済み｡新サイトでは会員ページに掲載されている。

（２面に続く）

（１面の続き）

●組織部

サマーセミナー　６１名参加（内容はスキーメイト参照）

ホームページ公開に向けて取り組み　ＴＯＰ画像更新、旧サイトへの誘導　完了 / 新サイトの本格運用開始 / ブロックページの更新も徐々に始まっている / 旧サイトも暫くは並行運用

●メイト局

９月１５日発行。次号は１１月１５日発行予定

●財政部

郵便振替口座に送金の際、振込用紙 or 電子送信の場合通信欄に必ず送金明細を記入お願いします。

記入出来なかった場合は wsaj-kaikei@njsf.net　送金明細をメールお願いします。色々な送金が有りますので、明細が分かりませんと処理ができません。御協力お願いいたします。

３　その他

・秋田スキー協　半田さん９月１２日　がんの為死去

・岩手スキー協　川村さん９月１５日　死去　全国スキー協副会長を歴任（全国から弔電、東北Ｂからメッセージ送付）

全国スキー協のメールアドレスが新しくなりました。

お世話になっています。

現在、ホームページの移行中ですが、それに伴い全国スキー協のメールアドレスが新しくなりました。

旧アドレス（wsaj@post.email.ne.jp）も暫くは使用できますが新しいメールアドレスの使用を宜しくお願いします。

新アドレスは以下の通りです。

●全国スキー協：wsaj@njsf.net

●スキーメイト専用：skimate@njsf.net

●財政部専用：wsaj-kaikei@njsf.net

●保険・基金専用：wsaj-hoken@njsf.net

●新日本スポーツ連盟傷害見舞金専用：mimaikin@njsf.net

財政部からのお願い

郵便振替口座に送金の際、振込用紙 or 電子送信の場合通信欄に必ず送金明細を記入お願いします。

記入出来なかった場合は wsaj-kaikei@njsf.net　送金明細をメールお願いします。

スキー教程を正しく理解し、安全で楽しいスキーを普及しよう！

2026 中央研修会のご案内

全国勤労者スキー協議会 技術教育局 指導員部・技術部

研修テーマ：「真下への横滑り左右連続から谷回りターン技術への展開」

副題：～洗練のパラレルターンの理解～

中央研修会は６年前から電子申込み（郵送/FAX 不可）、参加費振込先、理論研修実施方法を変更しています

週末プラン：12 月5日（土）9時～6日（日）13 時（予定） 志賀高原横手山 or 熊の湯 スキー場

平日プラン：12 月7日（月）9時～8日（火）13 時（予定） 〃

※ 週末プラン、平日プランともに「基礎技術研修」と「理論研修」を合わせた研修で、個別の研修はできません。

※ 理論研修は事前自習方式で、詳細は申込み締切り日（11/20）以降にメールで案内します。

※ 応用発展技術研修受講を希望の方は２日目午後にプラス２時間：15 時半終了予定で実施（料金はプラス 1,500 円）。

※ 応用発展技術研修の受講は申込み時に同時受付けしますので、参加費に 1,500 円をプラスして納入ください。現地での申込みは受付けません。応用発展技術研修の現地でのキャンセルは返金できません。また、応用発展技術研修のみの受講はできません。

※ 中央研修会は全国スキー協指導員規程第 24～28 条に基づき開催するもので、全国スキー協スキー指導員ではない方は参加できません。

※ 各種感染症予防の観点から発熱や体調不良の場合はキャンセルをお願いします。

【 宿 舎 】硯川ホテル TEL0269-34-2921 〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町志賀高原硯川温泉

【集合場所・時間】週末プラン：12/5(土)午前９時 横手山第１リフト乗り場前 （変更の場合、ロビーに案内貼り出し）

平日プラン：12/7(月)午前９時 横手山第１リフト乗り場前 （変更の場合、ロビーに案内貼り出し）

【研 修 内 容】①理論、②基礎技術、③応用発展技術（①・②は必須。③は事前申込者に限り受講可、当日申込は不可。）

【 参 加 費 】Aｺｰｽ（2 泊 4 食）：27,000 円、Bｺｰｽ（1.5 泊 3 食）：24,500 円、Cｺｰｽ（1 泊 2 食）：18,300 円

（各コースとも理論、基礎技術の研修代込み。ただしリフト代、昼食代は別。）

応用発展技術受講者は上記参加費に 1,500 円追加（応用発展技術のみの受講はできません）

【申 込 み】：下記の２つの STEP を順番に行ってお申し込みください。片方では申込み完了になりません。

申込期間：10/3（土）9：00～11/20（金）23：45 ※申込み期間終了後の受付け・変更は行えません。

１）STEP１ 参加申込み：

スマホ・タブレット・PC から申込できます

STEP1 参加申込み １）の方法で ▶ STEP2 参加費の振込 ２）の振込先へ ▶ 申込み完了

右の QR コードまたは以下の URL から申込フォームへ

https://forms.gle/Bnng13L91JzzfAgM8

インターネットから一人ずつの申込みです。まとめての申込みはできません。

お申込みの際には中央研修会事務局からのメール（wsajkensyu@gmail.com）をお受け取りいただけるよう、受信設定をお願いいたします。

携帯電話会社のメールアドレス（@docomo.ne.jp、@au.com、@softbank.ne.jp など）は、迷惑メールの設定が強く、事務局からのご案内が届かない場合があります。メールが届かないと、受付完了のお知らせや理論研修のご案内が受け取れなくなるため、携帯電話会社のメールアドレスは使用しないようお願いいたします。Gmail、iCloud、Yahoo!メールなどのメールアドレス、またはパソコンで普段お使いのメールアドレスをご利用ください。

2）STEP2 参加費の振込：

◇ゆうちょ銀行から⇒記号：10980 番号：19838391 フクシマ アキラ

◇ゆうちょ銀行以外から⇒店名：〇九八（ゼロキュウハチ） 店番：098 普通貯金 口座番号：1983839 フクシマ アキラ

※参加費は申し込みから１週間以内に振込みをお願いします。郵便局の ATM は土日も使えます。

※送金時の送信者名は参加者氏名でお願いします（漢字 7 文字以内・カタカナ 13 文字以内）。

- ✓ 複数の方の参加費をまとめて振込んだ場合は、申込み時に送られている受付メールアドレス宛に「振込み内訳（所属スキー協名、全員の名前、各自の金額など）」を記載したメールを必ず送付してください。
- ✓ 振込み金額の間違いがないようにお願いします（応用発展技術受講申込者の受講費モレが例年発生しています）。
- ✓ 振込手数料は参加者負担です。現地での現金扱いは行ないません。
- ✓ 従来の青い郵便振替用紙を使った方法とは異なりますので注意してください。
- ✓ キャンセル等で返金の場合の振込料は参加者の負担となります。

【募集人員】週末プラン：70 名（受付順） **平日プラン：24 名**（受付順、最少催行人数３名）

※申込締切日前に定員に達する場合があります。早めの申込みをお願いします。

【 持 ち 物 】 公認資格証、ネームプレート、筆記用具、
教程書（第３版 2023 年４月９日） http://www.mmjp.or.jp/wsaj/kakubu/data/20230409_kyotei.pdf

【 そ の 他 】 1、キャンセルポリシー：開催日６日前＝20%、５～２日前＝30%、１日前＝40%、開催日当日以降＝100%

・キャンセルは、問合せ等メールアドレス：wsajkensyu@gmail.com へお願いします
・キャンセルに伴う返金の場合の振込料は申込者の負担となります

2、傷害保険：各自加入のこと

★注意事項：

- **・ホテル１階ロビーに部屋割名簿、研修クラス分け名簿、連絡事項などを掲示しますので必ず確認ください。**
- **・お部屋への入室は申し込み通りの日程で行ない、入室時刻は以下の通りとなります。**
  - **金曜（日曜）夕食からの方**：**15 時以降入室**。その前は地下大広間に荷物を置いてスキー場にお出かけください（貴重品自己管理）。
  - **金曜（日曜）宿泊からの方**：**20 時以降入室**。深夜着でも警備の方が対応します。**同室の方の迷惑にならないように入室ください。**
  - **土曜（月曜）夕食からの方**：**15 時以降入室**。到着後は地下大広間に荷物を置いてスキー場にお出かけください（貴重品自己管理）。

★スケジュール（予定）：変更の場合はホテル１階ロビーに掲示します

12 月５日（土）or ７日（月）		12 月６日（日）or ８日（火）	
09:00	**開会式**（ゲレンデ）**（全員）**	**07:15～**	**朝食**
09:15～15:30	**基礎技術研修**（ゲレンデ）**（全員）**	**09:00～12:00**	**基礎技術研修**（ゲレンデ）**（全員）**
16:30～17:50	**イメージトレーニング**（宿舎地下大広間）**（希望者）**	**12:00～13:00**	**技術の目合わせ**（ゲレンデ）**（全員）**
18:00～	**夕食**	**13:00～**	**閉会式**（ゲレンデ）**（全員）**
【理論研修について】 理論研修は動画（約３時間）を参加者が事前視聴して自習する方式とします（2026/７/23 全国スキー協常任理事会決定事項）。 動画の URL を申込み締切り日（11/20）以降に参加者にメールで連絡します。中央研修会までに事前自習をお願いします。中央研修会は事前自習を行ったことを前提に実施します。		**13:30～15:30**	**応用発展技術研修**（ゲレンデ）**（申込時の希望者のみ）**

※中央研修会に関する問合せ等メールアドレス：wsajkensyu@gmail.com（中央研修会事務局）
電話不可：全国スキー協事務所に常駐者はおりません

上級指導員養成（理論・実技）について
中央研修会の週末プランあるいは平日プランを上級指導員養成（理論・実技）とすることができます。上級養成受講希望の方はこの参加申込みのから申込みができます。申込み様式の最後の「上級養成受講」欄にチェックをいれてください。参加費は同額です。お申込みになられた方には事務局からメールで提出いただく必要書類等を連絡いたします。
なお、上級指導員養成受講の場合は研修扱いとはなりません（2 日目午後の応用発展技術研修は受講できますが、応用研修修了とはなりません）。